



ツキノワグマとの遭遇に注意！

福島県は会津、中通り西部の山間を中心に広い範囲がクマの生息域であり、近年では人里に近い場所でもクマの目撃が相次いでいます。

訪れる場所がクマの生息域であるか事前に確認し、野外で活動する際には、クマ鈴を携帯するなどクマに出会わないよう十分注意してください。



河川敷

⚠ クマとの遭遇ポイント

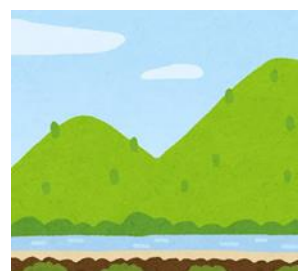
登山・散策時



朝夕の散歩時



林縁部や藪付近



⚠ クマに出会わないためにできること

1 目撃情報を調べましょう

クマがどこにいるのかわかることが大切です。

県警のポリスメールや自然保護課の目撃マップを活用し、クマの目撃情報や生息域を事前に調べましょう。

クマの目撃マップはこちら↓



福島県ホームページ

2 クマ鈴やラジオなど音のするものを身につけて行動しましょう

クマの生息している場所では、**クマ鈴、ラジオなど音のするものを身につけ、クマに自分の存在を知らせましょう。**



各地方振興局でクマ鈴を貸出します

3 朝夕の登山や散策、散歩を行う際は、複数人での行動、クマ鈴等の携帯を徹底しましょう。

朝夕はクマが最も活発に行動する時間帯です。朝夕の活動には十分注意しましょう。藪付近や見通しの悪い場所では、クマが飛び出してくることがあるため近づかないようにしましょう。

4 クマに出会ってしまったら、、、

クマが人を襲うのは、突然出会って驚いた時や子グマを守ろうとする時です。

クマに出会ってしまった場合は、**クマを刺激しないよう慌てずにゆっくりと後ずさりしながらその場を離れましょう。**また、子連れのクマは非常に危険ですので、決して近づかないようにしてください。

福島県自然保護課

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035b/>